

房総の近代三大歌人 伊藤左千夫・古泉千樫・吉植庄亮

展示期間:令和5年2月18日～4月20日



チーバくん

昭和48(1973)年、県政100年を記念して、安房、上総、下総の3つの地域から房総の三歌人が選ばれました。県立中央図書館のある千葉文化の森には歌碑も建てられています。

今年、千葉県が明治6(1873)年に誕生してから150年の節目の年にあたります。そこで、千葉県の歩みとともに活躍した房総の三歌人、伊藤左千夫、古泉千樫、吉植庄亮にスポットをあて、その作品や人物について紹介します。三歌人の足跡をたどりながら、千葉県の150年に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

<伊藤左千夫(いとう さちお)>

1864-1913 現・山武市生まれ。牛乳搾乳業を営むかたわら短歌を学び、正岡子規に師事する。1903年「馬酔木」、1908年「阿羅々木」(のち「アララギ」)を同郷の葭真らと創刊、古泉千樫らを育てる。子規の流れを汲む生活に根ざした写実主義が特徴。代表的な歌に「牛飼が歌よむ時に世の中の新しき歌大いにおこる」がある。



No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
1	ふさの国の文化財総覧 第3巻 東葛・京葉・君津・山武 (歌人伊藤左千夫の生家)	千葉県教育庁教育振興部文化財課 編集	千葉県教育庁教育振興部文化財課	2004	C709/14/3
2	伊藤左千夫文学アルバム	永塚 功 著	蒼洋社	1998	C9026/イサ1
3	伊藤左千夫の文学風土	貞光 威 著	雁書館	1984	C9026/イサ2
4	伊藤左千夫の歌碑・文学碑	永塚 功 著	成東町教育委員会	1992	C9026/イサ3
5	伊藤左千夫	福田 清人 編著	清水書院	1980	C9026/イサ4
6	左千夫の文学と文学碑 左千夫の旅とその碑	永塚 功 著	成東町教育委員会	1986	C9026/イサ5
7	伊藤左千夫 近代作家研究叢書 62	吉田 精一 監修	日本図書センター	1989	91026/22/62
8	近代作家追悼文集成 4 伊藤左千夫 長塚節		ゆまに書房	1987	91026/83/4
9	写生の文学 正岡子規、伊藤左千夫、長塚節	梶木 剛 著	短歌新聞社	2001	91026/528
10	文人暴食 (「伊藤左千夫 牛乳屋茶人」)	嵐山 光三郎 著	マガジンハウス	2002	91026/636
11	素描・二十世紀短歌 (「伊藤左千夫の意味」)	玉城 徹 著	短歌新聞社	2008	91116/174
12	伊藤左千夫の生涯	荒川 法勝 著	日貿出版社	1973	C9116/イサ5
13	伊藤左千夫	永塚 功 著	桜楓社	1981	C9116/イサ2
14	伊藤左千夫と成東 思郷の文学	永塚 功 著	笠間書院	1996	C9116/イサ3
15	歌人伊藤左千夫	春木 千枝子 著	新樹社	1973	C9116/イサ1

<伊藤左千夫 作品>



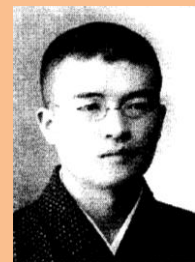
No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
16	伊藤左千夫 作家の自伝 102	佐伯 彰一 監修	日本図書センター	2000	91026/23/102
17	左千夫歌集 和歌文学大系 75	久保田 淳 監修	明治書院	2008	91110/66/75
18	伊藤左千夫と万葉集 その人麻呂論を巡って	牧野 博行 著	短歌新聞社	2005	91116/イ2
19	伊藤左千夫・長塚節・島木赤彦・古泉千樫 日本詩人全集 5 ★中央図書館所蔵		新潮社	1979	91156/24/5
20	房総歌人集 1	小山 光一 編	あさひふれんど千葉	1994	C9116/3/1
21	三人百首 ★中央図書館所蔵 ※禁帯出	房総郷土史クラブ 編	安藤 一郎	2013	C9116/30
22	伊藤左千夫歌集 歌集	伊藤 左千夫 著	短歌新聞社	1997	C9116/イ2
23	伊藤左千夫の歌	伊藤 左千夫 著	おうふう	1999	C9116/イ3
24	野菊の墓	伊藤 左千夫 著	勉誠社	1983	9136/I89
25	野菊の墓・忘れ得ぬ人々	伊藤 左千夫 著	明治図書出版	1970	91368/88
26	野菊の墓 新選名著複刻全集近代文学館 12	名著複刻全集 編集委員会 編集	日本近代文学館	1982	9186/31/12
27	左千夫全集 第1巻～第9巻	伊藤 左千夫 著	岩波書店		91868/イ1/1～ 91868/イ1/9
28	伊藤左千夫／佐佐木信綱	伊藤 左千夫 著	新学社	2005	91868/イ3

<アララギ関連>

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
29	伊藤左千夫と近代歌人の短冊 山武市郷土史料集 13	山武市教育委員会 編集	山武市教育委員会	2010	C225/F06-17/13
30	アララギ農民歌人十人衆 歌集	渡辺 定秋 著者代表	石川書房	1990	C9116/1
31	蕨真物語 アララギの創始者	山武町教育委員会 生涯学習課 編	山武町教育委員会	2006	C9116/ワ2
32	アララギ記念号 1-1～8-7 ※館内閲覧資料	アララギ発行所 監修	教育出版センター	1985	91116/7/1-1～ 91116/7/8-7
33	アララギ歌人論	小谷 稔 著	短歌新聞社	1999	91116/71
34	アララギ叢書解題 近代歌集の書誌的探索	川瀬 清 著	日本図書センター	2000	91116/76
35	アララギの流域	細川 謙三 著	短歌新聞社	1978	91116/H9 4
36	戦後アララギ	岡井 隆 著	短歌新聞社	1981	91116/O3 8
37	森山汀川あて書簡にみるアララギ巨匠たちの素顔	宮坂 丹保 著	銀河書房	1996	91116/モ7 1
38	汀川と「アララギ」その周辺	宮坂 丹保 著	信濃毎日新聞社 (発売)	2015	91116/モ7 2
39	アララギの山脈 近代歌人論 ★中央図書館所蔵	柴生田 稔 著	笠間書院	1995	911162/SH19
40	あららぎ物語 詩歌に生きた人びと	北村 謙次郎 著	冬樹社	1966	9136/KI68

<古泉千櫨 (こいずみ ちかし) >

1886-1927 現・鴨川市生まれ。小学校准訓導の資格を得て安房郡の小学校に勤務。その後伊藤左千夫と知り合い、小学校を辞職、上京して「アララギ」の編集発行に携わった。左千夫の死後徐々に「アララギ」と疎遠になり、1924年に吉植庄亮らとともに歌誌「日光」の主要同人となる。
歌集に「川のほとり」、「屋上の土」、「青牛集」がある。



No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
41	ふさの国の文化財総覧 第1巻 安房・夷隅・長生 (古泉千櫨誕生地)	千葉県教育庁教育振興部文化財課 編集	千葉県教育庁教育振興部文化財課	2004	C709/14/1
42	白秋研究Ⅱ 近代作家研究叢書 75 (「古泉千櫨と白秋 白秋に宛てた古泉千櫨の手紙」)	吉田 精一 監修	日本図書センター	1989	91026/22/75
43	近代作家追悼文集成 11 芥川竜之介 徳富蘆花 古泉千櫨		ゆまに書房	1987	91026/83/11
44	近代文学研究叢書 第27巻 沼波瓊音 芥川竜之介 村井弦斎 古泉千櫨 ★中央図書館所蔵	昭和女子大学近代文学研究室 著	昭和女子大学	1967	91026/KI42/27
45	折口信夫研究資料集成 大正7年-昭和40年 第2巻 (「古泉千櫨と釈迢空」)	石内 徹 編集	大空社	1994	91026/オン7/2
46	書簡にみる斎藤茂吉 (「古泉千櫨 親和と隔絶」)	藤岡 武雄 著	短歌新聞社	2002	91116/サ㊦33
47	古泉千櫨探索 ★中央図書館所蔵	玉田 登久松 著	沖積舎	1982	911162/KO38
48	歌人古泉千櫨	北原 由夫 著	短歌新聞社	1999	C9116/キ㊦1

<古泉千櫨 作品>

No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
49	日本の詩歌 6		中央公論社	1969	91108/7/6
50	随縁鈔	古泉 千櫨 著	アテネ社	2008	91110/206
51	現代短歌全集 第6巻	上田 三四二 ほか編集委員	筑摩書房	2001	91116/12/01-6
52	現代短歌全集 第7巻	上田 三四二 ほか編集委員	筑摩書房	2001	91116/12/01-7
53	定本古泉千櫨全歌集	古泉千櫨 著	現代短歌社	2018	91116/コ㊦1
54	古泉千櫨歌集	古泉 千櫨 著	岩波書店	1990	911168/KO38
55	現代日本文学大系 39 ★西部図書館所蔵		筑摩書房	1973	9186/3/39
56	編年体大正文学全集 第12巻		ゆまに書房	2002	9186/27/12
57	編年体大正文学全集 第15巻		ゆまに書房	2003	9186/27/15
58	現代歌集 日本文学全集 68		筑摩書房	1970	9186/34/68
59	現代短歌集 現代日本文学全集 90 ★中央図書館所蔵		筑摩書房	1967	9186/G34A/90

<吉植庄亮 (よしうえ しょうりょう)>



1884-1958 現・印西市生まれ。学生時代から作歌を始め、1921年に初の短歌集『寂光』を上梓。古泉千樫ら当時第一線の歌人らと交流を深めた。1922年歌誌「橄欖」創刊。1924年古泉千樫らとともに歌誌『日光』を創刊。新聞記者を務めた後、ふるさとに帰って印旛沼周辺の土地を開墾。印旛郡本埜村村会議員、衆議院議員など政治家としても活躍した。



No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
60	近代作家追悼文集成 33 宮本百合子 前田夕暮 林芙美子 (「夕暮君と私」吉植庄亮)		ゆまに書房	1997	91026/83/33
61	印旛沼は年古りた銀 白秋・庄亮・佐倉宗吾をめぐって ★西部図書館所蔵	鬼川太刀雄 著	近代文芸社	1995	C9111/4
62	歌人吉植庄亮	工藤 幸一 著	橄欖社	1975	C9116/ヨシ2
63	吉植庄亮とその周辺	大屋 正吉 著	木兎出版	1993	C9116/ヨシ3
64	吉植庄亮 その歌と農業と政治について	鈴木 康文 著	柏葉書院	1972	C9116/ヨシ5

<吉植庄亮 作品>



No.	書名	著者	出版者	出版年	請求記号
65	現代短歌全集 第9巻	上田 三四二 ほか編集委員	筑摩書房	2002	91116/12/02-9
66	吉植庄亮全歌集	吉植 庄亮 著	柏葉書院	1970	91116/Y93
67	吉植庄亮の秀歌	工藤 幸一 著	近代文芸社	1991	91116/Y93
68	開墾 歌集	吉植 庄亮 著	短歌新聞社	2001	C9116/ヨシ1
69	吉植庄亮秀歌鑑賞 生誕一〇〇年記念	橄欖社 編	木兎出版	1985	C9116/ヨシ4/1
70	吉植庄亮秀歌鑑賞 生誕一〇〇年記念 続	橄欖社 編	木兎出版	1985	C9116/ヨシ4/2
71	土とふるさとの文学全集 7 ★西部図書館所蔵		家の光協会	1976	9186/7/7
72	米の貌 随筆	吉植 庄亮 著	羽田書店	1942	C946/ヨシ1
73	百姓記	吉植 庄亮 著	大日本雄弁会講談社	1946	C946/ヨシ2
74	馬の散歩	吉植 庄亮 著	羽田書店	1939	C946/ヨシ3

※写真は次の文献から引用しました。

- 伊藤左千夫 「日本近代文学大事典 第1巻」 日本近代文学館／編(講談社／1977年)
 古泉千樫 「古泉千樫探索 野稗叢書 第1篇」 玉田 登久松／著(沖積舎／1982年)
 吉植庄亮 「成田の文学散歩」 市原 善衛／著(文芸社／1999年)



千葉県150周年

千葉県は、明治6(1873)年6月15日に当時の木更津県、印旛県の両県が合併して誕生しました。ただし、まだこのとき東部エリアの香取・匝瑳・海上3郡は、現在の茨城県土浦市に県庁を置く新治県の管轄でした。香取・匝瑳・海上3郡が千葉県に編入され、ほぼ今のかたちの千葉県になるのは2年後の明治8(1875)年になります。